



2019
3月
第51号

しまばら 社協だより



地域のために ありがとう 島原市社協会長表彰

島原市社会福祉協議会では、毎年、社会福祉の向上を目的として島原市の地域福祉活動に尽力された方々に対して島原市社会福祉協議会会長表彰を行っています。

12月5日(水)に島原市福祉センターにおいて平成30年度の表彰式を行いました。今年度は27名の方を表彰し、これまでの活動を讃えました。

この度、表彰を受けられたのは次の方々です。(敬称略)

- 【町内会長・自治会長永年勤続】(10年以上)
吉野純生
- 【民生委員児童委員主任児童委員永年勤続】(8年以上)
濱寄良隆、三好まゆみ、堀川真理、堀川和彦、
野原孝子、七條幹雄、中村俱己子、内田好和、
木下勝晴、大隅泰子、珠林成子、石井泰彦、大場順子
- 【社会福祉施設役職員永年勤続】(8年以上)
前田遥、定方淳也、武井涼子、武本沙織、吉川美和、
馬渡美幸、山口美紀子
- 【社会福祉団体役職員永年勤続】(10年以上)
松本和義、鐘ヶ江ユキ子、大石郁子、古賀美穂、
鈴木典子、原愛子

以上の方々です。ますますのご活躍をお祈りします。



発行 社会福祉法人島原市社会福祉協議会

本所 島原市霊南一丁目17番地 (島原市福祉センター) TEL 0957-63-3855
支所 島原市有明町大三東戊1352番地1 (島原市有明福祉センター1階) TEL 0957-65-9090
ホームページ <http://www.shimabara-shakyo.or.jp>
メール info@shimabara-shakyo.or.jp

島原がもし被災したら！ 「災害ボランティアセンター設置訓練」

11月18日（日）に島原中央高等学校で島原市防災避難訓練とともに、島原市、雲仙市、南島原市の三市社会福祉協議会による災害ボランティアセンター設置訓練を行いました。

災害ボランティアセンターとは災害時に被災地で設置され、災害ボランティア活動を円滑に進めるための拠点

のことを言います。

今回は当会と災害時相互協定を結んでいる島原青年会議所にもボランティアセンターの運営スタッフに加わってもらい、ボランティア受付班・オリエンテーション班・マッチング班・資材班などの各班に分かれ、ボランティアの方を現地まで派遣し、帰って来るまで



を想定した訓練を行いました。

ボランティア役として島原中央高等学校の生徒を中心に小中学生や外国の方など、たくさんの方の協力をお願いし、有意義な訓練となりました。

初めは戸惑いもありましたが、みなさん真剣に取り組んで頂き、新たな課題を発見する事ができました。ご協力頂き本当にありがとうございました。

黄色い傘で交通安全 ～小一年生黄色い傘贈呈事業～



皆さんは雨の日に黄色い傘を差した小学生を見かけたことはありませんか？当会では子ども達の交通安全を願い、市内の全小学一年生を対象に「黄色い傘贈呈事業」を行っています。

平成30年10月3日（水）に島原特別支援学校において、今年度の黄色い傘贈呈式を行いました。

傘を受け取った子ども達は、しまばらんのイラストが入った傘に大喜びで、その場で傘を差しながら雨が降るのを楽しみにしているように見えました。

黄色い傘を差した子どもたちを見かけた際には、是非ともやさしく見守ってあげてください。



この事業の財源は皆さんから頂いた
赤い羽根共同募金の配分金によるものです。

サロンで使える楽しいレク ～高齢者ふれあいサロンリーダー研修会～

1月31日（木）に市内36ヶ所あるふれあいサロンの更なる充実を図ることを目的に「高齢者ふれあいサロンリーダー研修会」を開催し、61人が参加しました。今回はもってこい長崎レクリエーショングループお手玉の会 代表 中島るり子氏を講師にお迎えし「サロンですぐに！活用できるレクリエーション」について学びました。

研修ではサロン参加者との関わり方やサロンへ明るく誘い出す声かけ方を始めに、簡単にできる指体操や新聞紙を活用した体操などを実技と楽しいお話を交えながら学びました。参加者から「家にある新聞紙で、簡単に体操ができる！すぐにでもやってみます」「参加者に合わせた、温かい声かけ関わり方などサロンの原点が学べました」などの感想が聞かれました。





皆様からの善意に感謝 赤い羽根共同募金実績報告

赤い羽根共同募金活動を10月から12月にかけて実施したところ、皆様のご協力により多くの募金をお預かりしました。おかげ様で、前年度の実績額を約3.8%上回ることができました。



【募金実績額】(2月18日現在)

戸別募金	5,966,753円
事業所募金	933,700円
学校募金	640,867円
職域募金	234,202円
街頭募金	56,061円
イベント募金	74,082円
その他募金	641,272円
計	8,546,937円

集まった募金は高齢者サロン活動やボランティア養成、子どもの福祉教育、障がい者支援など、島原市のための福祉活動に使われます。また、3%は災害時のボランティア活動等に役立てられます。皆様のご協力、ありがとうございました。



知り合って いい友!!

地域のために頑張っている人をバトンリレー方式で紹介していきます。前回の原賀幸子さんからの紹介です。



今回のいい友！
小峯克彦さん

今回は島原市老人クラブ連合会事務局長の小峯克彦さんです。島原市役所に36年勤務された後、島原文化会館館長を経て、平成30年6月より約3,000人の会員さん達のお世話に励まれています。

現役時代に『石垣のつたが生い茂り、子どもが通るのに危ない』と市民の方からの連絡がきっかけで、20年程前から地域の環境美化活動にも努められています。休日は島原城周辺の草取りや清掃、花植えをされているそうです。

「自分が出来る事で何か少しでも恩返しを…元気なうちはまだまだ活動を続けていきたい」と話してくださいました。



老人クラブの会員を募集中です是非ともご加入下さい。

みんなのまちの地区社協!!

Vol.5 霊丘地区社協「兜づくり教室」

特に暑かった去年の夏休み。8月6日〜27日(内7日間)を利用して霊丘地区社協では、地域の小・中学生を対象に世代間交流事業「兜作り教室」が開催されました。板や子ども用ヘルメットの活用、指導をされた霊丘地区社協の事務局長の白須さんは「区作りの段階で、兜の前立のデザインを子ども達にも考えてもらいたい」と話してくださいました。



皆さん「地区社協」をご存じですか？島原市では7地区の地区社協があり、住民の皆さんが協力して地域福祉活動を行っています。それぞれの地区社協では、工夫をこらした特色ある活動をなされています。このコーナーでは市社協の職員が各地区社協の活動におじゃまして、様々な取り組みの様子や、活動されている役員さんの声を紹介していきます。今回は霊丘地区社協の「世代間交流兜づくり教室」に行ってきました。

→みんな上手に出来ました



の豊かさに驚いた。とても刺激を受けました。」と話された。開催中には、青少年協会の役員さんが指導の力を下さったり、地域の高齢者の方が教室の様子を見学したり、保護者も一緒に作成的交流が活気あふれる教室でした。作成が終わった子ども達に感想を聞くと「ひもを通すのが難しく大変だったけど、手伝わってもらい立派な兜が出来てとても嬉しかったです。」と話してくださいました。霊丘地区社協では、来年度も夏休み期間に教室を開催予定です。また、地域の高齢者の方にも参加を呼びかけ、子ども達と一緒に兜作りをして交流をしていきたいとのことでした。

御寄付御礼

平成30年9月12日〜平成31年2月1日受付分

心温まる善意のご寄付をいただき誠にありがとうございました。各種福祉事業や地域福祉の推進のために活用させていただきます。(敬称略)

香典返し

村里早苗	下宮町甲	宮崎雅子	下折橋町
片岡巖	新山二丁目	吉岡俊郎	本町乙
亀澤与一	坂上町	宇土和子	大三東戊
上田ちあき	白山町	荒木康徳	南小川尻町
姫田カツ工	新山一丁目	宮崎安次	六ツ木町甲
松本鷲	油堀町丙	満田満州也	城内三丁目
林田玉美	出平町甲	宮崎真一	湖南町
片山武則	萩原二丁目	池下雄規	城内三丁目
房野清子	北門町	上杉日登美	湯江丁
村里勝行	南柏野町	坂口政信	湯江甲
堀川勝巳	津吹町乙	小林チエ子	大三東丙
谷口久代	大三東甲	池田素子	上の原一丁目
吉田一始	南崩山町丁	清藤盛男	宇土町乙
不破涼子	中堀町	濱崎武久	湯江丁
林田正信	津町	本田朝美	栄町
早田正剛	亀の甲町乙	森田照菊	大三東戊
木村雅明	大三東甲	草野春夫	下新丁
中村又三子	桜門町	本村又マ子	栄町
山崎一博	城内三丁目	上田幸治	中野町丙
馬場直	上新一丁目	北浦俊雄	洗切町丙
田中強	長貫町丙	木村一郎	大三東甲
大塩博美	西八幡町	荒木君代	湯江丙
三浦正一	新田町	吉田政信	大三東戊
吉田高之	新町二丁目	横田金繁	梅園町丁
宮本光春	小山町	山口義和	杉山町甲
本村サツ子	湯江丁	徳永好伸	崩山町
品川雄	出平町甲	草野富子	中安徳町丁
山崎弘光	先魁町	江川公生	大三東甲
金子和子・高土	田町	井上靖崇	加美町
杉吉和治	寺中町丙	青木宣道	弁天町一丁目
品川誠	出平町甲	寺田卓爾	六ツ木町甲
		安永忠壽	山寺町丙

北島昌子	大三東丙	森永曉子	高島一丁目
宮崎哲雄	出平町甲	萩本茂樹	大三東丙
園田秀子	大下町丙	一般寄付	
三原佐津子	田町	あかり会	萩が丘二丁目
西村栄	湯江丁	相良次雄	萩が丘二丁目
渡部一夫	大三東戊	亀澤紀久子	坂上町
森永茂利	萩原二丁目	島原市母子寡婦福祉会	霊南一丁目
山本ひとみ	浦の川	熊本由美	崩山町
釘田好子	宇土町乙	大和工業(株)	上の原一丁目
有田純子	上の原三丁目	池田素子	弁天町一丁目
城田成子	上の原二丁目	加藤勝彦	湊新地町
野田民子	栄町	高田喜三郎	湊新地町
濱永佳子	上新一丁目	1円玉寄付	
坂本正春	新馬場町	中川九州男	青葉町
稲田美智子	中原町乙	中川ミツ工	中堀町
片山喜久雄	萩原三丁目	中村彦次郎	下折橋町
前川博	萩原二丁目	物品寄付	
藏本昌史	山寺町丙	大平ウメカ	有馬船津町
杉本利一	山寺町丙	(タオル)	
尾上和子	北門町	濱田方恵	南小川尻町
宇土勝雄	大三東甲	(羊毛糸)	
長池繁光	湯江丁		
平尾和彦	原町甲		
井上国信	大三東甲		
本田耕三	新山三丁目		
下田紗基子	西八幡町		
熊本由美	霊丘一丁目		
村田佳穂	先魁町		
永木健一	白土桃山二丁目		
米水利一	上の原二丁目		
福田茂樹	萩原三丁目		
鹿島キ工	新山二丁目		
上柿照代	小山町		
中島康雅	湊新地町		
山下之子	新山一丁目		
田澄子	六ツ木町甲		
荒木美智子	大手原町甲		
隈部正	下川尻町		
島田良美	湯江甲		
松下廣子	柿の木町		
高木フサ子	湊町		
柴原泰成	柏野町		

生活福祉資金等貸付事業

低所得世帯、障害者世帯、病気療養中や介護を要する高齢者がいる世帯に対して、低利子(一部無利子)でお金を貸し付けることと必要な援助を行い、経済的自立と在宅福祉の増進を図る貸付制度です。(県社協委託事業)

※どんな場合に活用できるの?※

例)生活再建までの間に必要な生活費用
生業を営むのに必要な経費。
高校・大学・専門学校に進学する費用 等々



貸付には一定の条件があります。また、この制度は、民生委員や社会福祉協議会が連携して援助指導を行うことで自立を促す制度です。従って、民生委員、社協と相談できないという方は対象となりません。

問い合わせは **0957-63-3855**
(島原市社会福祉協議会)

自販機で出来る社会貢献

県内第1号 ハートラちゃんラッピング自販機

この度、日本赤十字社のマスコットキャラクター「ハートラちゃん」のラッピング自販機が島原市福祉センターに設置されました。この自販機は長崎県内初設置になります。この自販機の売り上げの一部は、日本赤十字社を通して国内外の救援活動などに使われます。福祉センターにお越しの際は、是非この自販機でお買い上げ下さい。

また、企業様などでCSR(社会貢献活動)の一環としてこの自販機の設置をご検討なさる際には、島原市社会福祉協議会までご相談ください。※個人の設置も可能です。(☎63-3855)



社協心配ごと相談所

島原市社協では生活に関する様々な困りごとについて無料で相談できる窓口を開設しています。担当の職員が丁寧に対応いたします。気軽にご相談下さい。

・開所日

月〜金曜日

(祝祭日・年末年始を除く)

・開所時間

午前10時〜午後3時

相談専用ダイヤル

(64)7050